

5年	社会	「これからの工業生産とわたしたち」 4時間	概要	学習ナビ、振り返り、知識構造型ジグソー法	適 ○
手立て	<p>【学習材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習ナビ(掲示用・児童用) ・アドバイスシート (ワークシート) ・記録媒体の選択：学習の記録は、ノート、スライド、ドキュメント、ワークシートで選ぶ。 <p>【学習環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意図的なペア学習 ・学ぶ場の選択 ・ICT ツール (Google「スプレッドシート」)：学習の終末にタブレットのスプレッドシートを活用し、振り返りを行った。 	児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が学習の進め方を理解し、見通しをもって取り組むことができた。 ・C児童が重点内容を理解するために有効であり、内容をまとめる時の助けになった。 ・自分に合った方法を自分で選んだことで、意欲的に取り組むことができた。 ・A児童とC児童が組むことによって、C児童は学習方法をペアから学び、ワークテストでも学級平均91点となった。 ・今回の授業で何を学んだのか自分の学びが明確になり、自己の学び方の変容に気付くことができた。 		
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・意図的なペアにより緊張感をもちつつ、互いに教え、教わり合う姿が見られた。 ・C児童は、A児童に教えてもらい、安心感をもって学習に取り組むことができた。 ・知識構造型ジグソー法で、単元の終末に発表をする目的意識と責任感をもって、発表に向けて真剣に学習に取り組む様子が見られた。 	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ方の指導をどのように行うか。教科書の抜粋のみならず、重要な内容を読み取り、要約を考え、自分の言葉で説明ができるよう力を付けさせていくこと。 		

